



松田幼稚園だより

令和4年9月1日
松田町立松田幼稚園
長月（ながつき）
文責 山口 喜彦

二学期が始まりました！



夏休みには、松田町ライオンズクラブのみなさんが遊具のペンキ塗りをしてくださいました。また、青・緑コースのバスも新車となり、子どもたちは大喜びです。

コロナ禍で教員の研修もオンラインになったり中止になったりと縮小したものの、八月終わりには、ゆうゆう代表の木口まり子さんを講師に招き、読み合い聞き合い（読み聞かせ）の実践、紙芝居の語りの基本や極意を教えていただきました。木口先生お薦めの本、「うきうきしたら」を紹介します。



こいぬのシドは、なんだかうきうき。すると、あれあれ？からだがうかんできたよ！でもみんなはしんじてくれなくて・・・？

二学期には、二園合同運動遊び発表会、保育参観発表会等の行事があります。遊びは学び。子どもたちは更に成長します。一学期同様、ご協力をお願いします。



初めてのことにたくさん挑戦した一学期。廃材製作やごっこ遊びなどを通して、少しずつ友達と一緒に過ごすことを楽しんでいます。二学期は、運動遊び発表会に向けてのびのびと身体を動かしたり、友達と活動する楽しさを感じたりできるように支援していきます。いちご組担任



一学期はやってみたり、いろいろな発見を見つけて取り組む中で、様々な発見を楽しみました。二学期は自分の思いを伝えたり、友達の思いを受けとめたりできるように支援します。それぞれが友達の良きところをたくさん知っているよう温かいクラスづくりを目指します。うさぎ組担任



二学期は友達と共通の目的に向けて取り組む中で、自分の力を発揮したり協力したりしながら、最後までやり遂げる力を育てていきます。また、思いや考えを伝え合ったり友達の頑張りを感じたりしながら、認め合える仲間作りをしていきます。ほし組担任



たくさんの初めてに出会い挑戦しているめろん組。二学期は初めての運動遊び発表会に向けて友達や教師と体を思いきり動かすことの楽しさを感じられるよう支援していきます。笑顔いっぱいクラスを目指します。めろん組担任



一学期はクラスに慣れ、気の合う友達と遊ぶ時間を楽しみました。関わりが増えたことでトラブルになることもありましたが、二学期は友達の思いに興味をもち、みんなが楽しいと思えるクラスを目指します。こあら組担任



夢中になって遊ぶ姿が見られました。失敗しても「なぜだろう？」と考える力が育ち挑戦していきます。二学期はみんなの前で自分の思いを伝えることや友達の考えに耳を傾け、行事や活動をやり遂げる力・協力する力を育てます。にじ組担任



預かり保育室

運動遊び発表会に向けての活動が始まり、疲れやすくなります。一人一人の体調や安全管理に十分配慮し、安心して過ごせるよう支援していきます。また、異年齢の関わりの中でしぜんに育まれる憧れや思いやりの気持ちを大切にしていきます。

担当



松田町立幼稚園だより

令和4年10月1日
松田町立松田・寄幼稚園
神無月（かなづき）
文責 山口 喜彦

普段の保育の延長・継続としての運動遊び発表会。一人一人の思いを大切にしながら、それぞれの力を引き出したり伸ばしたりして、更に楽しい園生活ができることを目指しています。年少さんを一つの例として、その実際をまとめてみました。

運動遊び発表会：年少組のねらい
体を思いきり動かして、運動することの楽しさや心地よさを味わう。

例えば：ダンス

支援の一例

最終的なねらい

Aさん	ダンスの中に入ることをためらっている。	→	手をつないで、「先生といっしょに行こう」「いっしょに踊ろう」	→	みんなといっしょに踊れたうれしさを感じる。
Bさん	教師が前で踊らないと不安になってしまう。	→	「先生のまねをしていっしょに踊ろうね」	→	自分の力で踊れる範囲を広げ、自信を得る。
Cさん	教師の踊る動きを見ていっしょに踊る。	→	「先生を見ていなくても1番のはじめが踊っていたよ」	→	一人で最後まで踊れるようになる。できたことをお家の人にお話してできる。
Dさん	仲の良い友達といっしょでうれしい。	→	「友達の〇〇さんもDさんも楽しそう。とっても上手。」	→	友達と一緒に踊る楽しさに気付く。
Eさん	曲にのって踊ることを楽しんでいる。	→	「とっても高く跳んでいたよ。ダンスの名人だね。」	→	踊ることが得意になり、心地よさを味わう。



運動遊び発表会などの行事は、限定された期間に、子どもたちが互いを見て考え 気付くことにより、一層の関わりが生まれる場です。また、個々がしなやかに成長するときでもあります。そのために教師は、2か月も前から教材を検討し、どこにどのような学びの要素があるのかを把握した上で、一人一人に即した支援をします。その結果、次のような育ちや様子が見受けられます。

- がんばりとおす
- 友達と力を合わせる（協力）
- 自分に手応えをもつご声援・ご協力をありがとうございます。
- 上手になる発見(∞)・工夫・試す・失敗・試す・・・問題を解決する力
- もっと上手になろうとする意欲
- 大人(先生)や友達を更に信頼する





松田町立幼稚園だより

令和4年11月1日
松田町立松田・寄幼稚園
霜月(しもつき)
文責 山口 喜彦

応援しすぎず、しなすぎず！

～寄幼稚園で保護者保育体験～

秋が一段と深まってきました。運動遊び発表会へのご協力、また感想等をいただき、ありがとうございます。

昨年に続いて保護者による保育者体験を実施しました。



○体験のポイント！

①お子さんが何に気付き、何に喜び、何を感じながら取り組んでいるか見てください。

②家庭では見られないお子さんの様子を見てください。

③一緒に芋掘りを楽しんでください。

○芋掘り中継、みなさんの声かけ！

①そうそうそう、よいしょ、よいしょがんばってがんばって、力入れて。

(蔓を少し動かして芋が見えるようにする)(手を添え一緒に蔓を引っ張る)

②子..(芋の周りの土を両手で掘る) 大人..ほってほってほって、とれるかな？

子..とれない！ 大人..がんばって！

一生懸命に掘る子の後ろでやさしく応援する。やがて子どもは自力で大きな芋を掘る。

○座談会での振り返り

・芋掘りは、簡単ではなく、難しくなく良い。

・喜怒哀楽を見られて、成長を感じた。

・友と一緒に掘ったり手伝ったり喜んだりしている様子が見られた。

・芋が掘れてうれしそうだった。こちらもうれしくなった。

子どもも大人もみんな笑顔。実りの秋です。



見て見て、私の手！まめができたんだよ！ 登り棒をがんばったよ！



みんながのる海賊船に色塗りをしているよ！！



バッタを捕りたいんだけど、手でつかめない！



運動遊び発表会が終わっても、リレーは楽しいね！

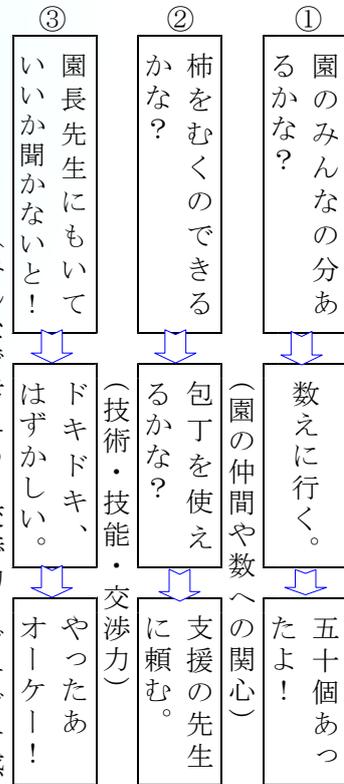


松田町立幼稚園だより

令和4年12月1日
松田町立松田・寄幼稚園
文責 山口 喜彦
師走 (しわす)

私たちができたよ、柿ちゃんパーティー!

十一月初め、園庭の柿がたわわとなりました。「あの柿、もぎたいな! みんなで食べたいね!」と年中さんの柿談義が始まり、話すほどに心配事も出てきました。



一つずつ問題を解決して柿もぎの日。安全を考えて立とマットを用意しましたが、脚立は片付けて子どもたちの勇気を信じました。すると木に登り一つもぎました。大喜びです。やがてどこも手が届かなくなると、椅子を持ってきてその上へ乗り、もぎました。更に高いところには「はしがほしい」の声。大人の力も借りて柿もぎ終了。子どもたちは大満足。もいた柿を一輪車で運ぶ子も。夢中になるとしたがり屋さんがぐつと増えるのが不思議です。



私たちは興味や関心事・疑問があると行動を起こします。考えて動き、動いて考え、必ず気づき(問い)があります。気づきは、発見・工夫・試しながら意欲を蓄積させ、もつとよく生きようとする原動力となります。見えな

クリスマスプレゼントに、お年玉に!



年少組の先生お薦め このべちゃんのジャム

このべちゃんは初めて自分でジャムを作ります。「さあ、火をつけるよ。いち、にの...あれれ?」このべちゃんの心の葛藤にドキドキしたり、がんばれー!と応援したくなったりします。子どもと一緒に何度でも読みたくなる本です。

葛藤にドキドキしたり、がんばれー!と応援したくなったりします。子どもと一緒に何度でも読みたくなる本です。

年中組の先生お薦め



ずーっとずっとだいすきだよ

愛犬とのお別れを描いた絵本です。お別れは寂しいけれど、毎日「だいすきだよ」って伝えていたから、いくらか気持ちは楽だったんだ。...

周りのペット・家族・友達が当たり前で存在ではないこと、いっしょに過ごす日々や気持ちを伝える大切さに気付かせてくれます。

預かり保育の先生お薦め ともだち いっぱい



みちるちゃんが友達に絵本をとられそうになり、言い争いのケンカになります。「ともだちのともだちはともだちなんだよ」と言われ、仲良くなっていきます。いろいろな人に出会い、様々な考えを知り、「あなたはあなたのままでいいよ。一人じゃないよ」と背中を押してくれるお話です。

職員室の先生お薦め



おおきなきかほしい

主人公おるがイメージする大きな木には、夢がいっぱいつまっています。ペー지가縦開きになると、自分もその木に登っていくよくな感覚になり、わくわくしてきます。想像することの楽しさ、豊かさを存分に感じられるので、ぜひ親子で読んでみてください。

